

真中だより



2025 年 4 月 22 日
町田市立真光寺中学校
校長 藤井 朱世

教育目標

真剣に学び

自然や人を愛し

たくましく生きる生徒

真剣に学び 自然や人を愛し たくましく生きる



校長 藤井 朱世

3月下旬から寒い日と温かい日の気温の差が激しく、人も動植物も変化に対応するのが大変だったのではないかと思います。しかし、木々が薄緑色の芽を出し、桜の花のピンクや様々な色の花を見ると、しっかりと準備をして「芽を出す時、花を咲かせる時」をわかっているのだと感じました。皆さんもこのスタートの時期に向けて準備してきたことと思います。

1年生の皆さん、保護者の皆様ご入学おめでとうございます。2年生、3年生の皆さん、保護者の皆様、進級おめでとうございます。そして地域の皆様、本校を見守ってくださっているすべての方々、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。この4月に真光寺中学校校長に着任いたしました藤井朱世（ふじい あけよ）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

着任して真光寺中学校の教育目標を確認したとき、このような生徒を育成したいという思いを強くもちました。

「真剣に学び」…

授業はもちろんですが、私たちが生活しているすべての時間が「学び」であると思っています。そして、すべての人に平等にあるのが時間です。その時間を無駄にすることなく真剣に学べば、必ず力がつくはずで、たくさんの知識、経験、体験はこれからの社会を生きていくために必要なものです。真剣に学ぶ真中生の姿を期待しています。

「自然や人を愛し」…

自分を取り巻く人、もの、自然を愛することができ人は、自分自身も大切にできます。自然も人も、自分とは異なる「他者」ですが、どちらもかけがえのない存在と感じ、関わっていけることが愛するということだと考えます。学級の仲間、学年の仲間、部活動の仲間、学校の仲間をかけがえのない存在と思い、大切にしてください。

「たくましく生きる」…

たくましくという強い人と思いがちですが、ただ強いということではなく、困難があっても逃げずに向き合い、失敗をしてもそこから立ち上がり一歩を踏み出す人。また、人を支えたり弱さを受け入れたりする優しさをもっている人。風が強くてもそれに耐えて、折れずにしなやかに成長する樹木をイメージしてください。そんな生き方ができる人になることを願っています。

生徒一人一人が自分自身の成長の一歩を感じられるよう教職員一丸となって教育活動を行っていきます。保護者の皆様や地域の皆様には、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

在校生歓迎の言葉

在校生代表

冬が過ぎ、新しい春の空気につつまれながら真光寺中学校にやってきた新一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今日から中学生です。

さて、中学校は小学校と違い、とても忙しいです。なぜなら、「勉強」があるからです。小学校でテストする際、どんな心持ちでしたか。特に事前に勉強することなく受けていたと思います。ですが、中学校は違います。学校生活を送っていると必ず「定期テスト」がやってきます。（ここではあまり詳しくは話ませんが、前もって勉強をしないと大変なことになってしまいます。）

中学校生活のハードルが上がってしまうような話をしてしまいましたが、もちろん楽しいこともあります。例えば「部活動」です。部活動に入ると先輩と関わることができ、さらに充実した学校生活を送ることができます。運動部、文化部、どちらも男女関係なく、気になった部に入ってみてください。

そして、学校行事として体育祭や合唱祭などがあります。クラスが団結する瞬間はとてもよい思い出になります。楽しみに待っていてください。

学校生活を送っていく中で、人間関係や環境に頭を悩ます時期が来ると思います。そんなときは遠慮せず、信頼できる友だち、先輩や先生に相談してください。（おススメは、スクールカウンセラーの先生です。）頑張りすぎず、時には息抜きをして遊ぶのも良いでしょう。

最後に中学校生活は三年という期間ですがあっという間に過ぎてしまいます。このあっという間に後悔が残らないように、全力で楽しんで最高の思い出を作ってください。私たちは皆さん応援しています。

新入生の言葉

新入生代表

春の訪れと共に、今日私たちは、真光寺中学校の入学式を迎えることができました。このような素晴らしい入学式を準備してくださりありがとうございました。

これから始まる中学校生活では、小学校になかった学校行事に胸が高まる一方で、大きな環境の変化や勉強と部活動の両立など、少し不安もあり、悩んだり立ち止まったりしてしまうこともあるかもしれません。そんな時は先生方や先輩方から時には厳しく、時には優しくご指導をいただき、仲間と共に支え合いながら一歩ずつ前へ進んでいきたいと思います。

私は、6才からピアノを習っています。ピアノのきれいな音色が好きです。その音色を奏でるためには両手で違う動きをしないとはいけません。私は日々、自分の音色を多くの人に届け、感動を与えたいという思いをもって練習に取り組んでいます。

私たち新入生も目標をもち、その目標を達成できるように勉強や行事に全力で取り組み、充実した3年間にしていきたいです。

そして、真光寺中学校の生徒の一人として自覚をもち、常に感謝の気持ちを忘れず、謙虚な姿勢で責任のある行動を心がけていきますので、どうか温かいご指導をよろしくお願いします。